

2018年4月17日掲載

「キッズ起業塾」

先月27日、札幌で小学生高学年対象の「キッズ起業塾」を開催した。キャリア教育の一環で、起業家が持つ企画力や営業力、お金の扱い方など社会の仕組みを学ぶことが目的だ。1日を通して商品の販売計画を立て、実際に販売し、売り上げを計算する。小売業の仕組みを社長の立場で体験する内容である。

地元の企業活動をより身近に感じてもらおうと、「札幌スタイル」認証製品を販売した。札幌市により札幌らしい価値観やデザイン性、品質が承認された札幌発の商品である。今回はせっけんや雑貨、スキンケア用品などを販売する5社に参加していただいた。

当日、子どもたちは初対面同士のチームで、最初は緊張して笑顔もなかった。しかし、札幌スタイルの皆さんが商品のこだわりや展示の仕方などを丁寧に教えてくれ、子どもたちはおすすをポップに書いたり、どこに何を置くか考えたりと、少しずつ笑顔も増えていた。

店舗の外で呼び込みをする際には、「恥ずかしい」と声が出せなかった子が、意を決して「こんにちは！」と通りがかりの人に声をかけたり、おとなしかったチームが大声で商品をPRしていたりと、わずか1日で成長する様子を肌で感じてうれしくなった。

子どもたちのアンケートを見ると、楽しかっただけでなく、販売の大変さや協力の大切さなども学んだようだった。生きる力を育むイベントを今後も開催し、未来の北海道を担う人材を輩出していきたい。

(毎日新聞より)